



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 SRAホールディングス

コード番号 3817 URL <http://www.sra-hd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 鹿島 亨

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部財務部長

(氏名) 小林 俊昭

TEL 03-5979-2666

四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	28,293	△0.9	2,820	10.8	3,100	11.3	1,971	17.1
28年3月期第3四半期	28,562	10.4	2,545	43.8	2,787	15.1	1,683	78.0

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 806百万円 (△54.1%) 28年3月期第3四半期 1,756百万円 (11.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	162.53	161.78
28年3月期第3四半期	139.56	138.79

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	33,062	18,761	56.6
28年3月期	31,823	18,819	59.0

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 18,724百万円 28年3月期 18,789百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	25.00	—	45.00	70.00
29年3月期	—	30.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	55.00	85.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	40,000	2.2	3,940	5.4	4,125	7.1	2,667	475.2	219.82	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注)「会計方針の変更」に該当します。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	15,240,000 株	28年3月期	15,240,000 株
29年3月期3Q	3,094,575 株	28年3月期	3,113,555 株
29年3月期3Q	12,132,906 株	28年3月期3Q	12,063,766 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・決算補足説明資料は、当社ホームページに速やかに掲載します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9
4. 補足情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成28年4月1日から平成28年12月31日まで)におけるわが国経済は、企業収益が高い水準にあるものの改善に足踏みがみられ、緩やかな回復基調が続きました。情報サービス業界におきましても、IT投資は増加しましたが、競争激化による厳しい受注環境は依然として継続しました。

このような事業環境のもと、当社グループは、企業価値ならびに株主価値の向上をめざし、収益構造の改革を推進して高収益モデルを確立するとともに、株主還元のため、2015年度から2017年度(平成28年3月期から平成30年3月期まで)の3年間を対象期間とした、中期経営計画を策定し、以下の重点施策に取り組んでおります。(中期経営計画の概要は、平成27年6月24日発表「中期経営計画の策定に関するお知らせ」<http://www.sra-hd.co.jp/Portals/0/ir/others/20150624.pdf>をご参照願います。)

①既存事業の収益性向上

・売上総利益率のさらなる向上

売上総利益率は、プロジェクト管理の充実・強化による採算性向上、生産間接費の継続的削減、自社IP製品ビジネスへの取り組みにより、第3四半期連結累計期間としては、過去最高となる20.8%となりました。

・販管費率の改善

アカウントマネージャー制の導入により営業効率の向上を図るとともに、本社スタッフ部門とシェアードサービスを担当する株式会社SRAプロフェッショナルサービスの運営コストの削減を進めております。

・営業利益率の向上

営業利益率は、売上総利益率の向上に伴い、第3四半期連結累計期間としては、過去最高となる10.0%となりました。

・受注・売上拡大

既存顧客の深耕による顧客内シェア向上を重点施策として受注・売上拡大に努めております。

②ビジネスモデルの変革

SRAグループでは、製造/組込開発、クラウドコンピューティング、オープンソースソフトウェア等における高い技術力と豊富な実績を活かし、これらを組み合わせることで車載ソフトウェアをはじめとするIoTに向けた新しいビジネスへの取り組みを推進しております。

また、株式会社SRAとSRAアメリカ、SRAヨーロッパは、IoTの一つの分野である「ウェアラブル」において、ソリューションを共同開発し、国内および海外のお客様に向け、提案を開始しました。

③「自社IP製品ビジネス×海外ビジネス」の強化

開発事業、運用・構築事業に比べると、従来は売上総利益率が低かった「販売事業」において、「自社IP製品ビジネス」を推進することにより、売上総利益率を大きく向上させることができました。カーナビ、OA機器等で多くの実績がある「Qt」(GUIアプリケーションフレームワーク)は売上、収益ともに伸びており、今後もSRAグループは、「組込み」および「Qt」等における強みを活かし、「自社IP製品ビジネス」を積極的に展開していく計画です。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は次のとおりとなりました。

売上高につきましては、運用・構築事業が増加し、開発事業および販売事業が減少した結果、28,293百万円(前年同期比0.9%減)となりました。

損益面におきましては、利益率向上による売上総利益の増加により、営業利益は2,820百万円(前年同期比10.8%増)、経常利益は3,100百万円(前年同期比11.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,971百万円(前年同期比17.1%増)となりました。

上記のとおり、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、前年同期比で増益となり、計画に対してほぼ想定どおり進捗しております。

また、営業利益、営業利益率、経常利益、経常利益率、親会社株主に帰属する四半期純利益は、いずれも第3四半期連結累計期間としては過去最高の実績となりました。

当第3四半期連結累計期間の事業別の営業の状況は以下のとおりです。

●開発事業

開発事業は、一部の製造業が増加しましたが、銀行・証券が減少した結果、当事業の売上高は14,285百万円(前年同期比2.2%減)となりました。

●運用・構築事業

運用・構築事業は、大学関連が横ばいとなりましたが、企業向けが増加し、当事業の売上高は3,161百万円(前年同期比7.3%増)となりました。

●販売事業

販売事業は、株式会社S R Aのパッケージ販売が増加したものの、株式会社A I Tの機器販売が減少した結果、当事業の売上高は10,846百万円(前年同期比1.4%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間における資産合計は33,062百万円(前連結会計年度末比3.9%増)、負債合計は14,300百万円(同10.0%増)、純資産合計は18,761百万円(同0.3%減)となりました。前連結会計年度末と比べ増減した主な内容は、次のとおりです。

(資産合計)

関係会社株式の取得等により投資有価証券が2,221百万円増加し7,967百万円、請負開発案件の増加等により仕掛品が640百万円増加し2,028百万円、長期貸付金が606百万円増加し2,544百万円となりました。一方、売上債権の回収等により受取手形及び売掛金が1,362百万円減少し5,521百万円、運用債券の償還等により有価証券が419百万円減少し90百万円となりました。

(負債合計)

前受金の増加等によりその他が1,883増加し3,183百万円となりました。一方、法人税等の支払により未払法人税等が272百万円減少し507百万円、仕入債務の支払い増加等により買掛金が228百万円減少し3,060百万円となりました。

(純資産合計)

利益剰余金が1,062百万円増加し15,852百万円となりました。一方、有価証券および投資有価証券の時価変動によりその他有価証券評価差額金が721百万円減少し270百万円、為替相場の変動により為替換算調整勘定が450百万円減少し6百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月16日に開示しております「平成28年3月期決算短信」の連結業績予想から変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第2四半期連結会計期間において、当社子会社の株式会社S R Aによる出資持分の一部譲受により、Hackett Enterprises Limitedを持分法適用会社の関連会社を含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,813	6,619
受取手形及び売掛金	6,884	5,521
有価証券	509	90
商品及び製品	751	718
仕掛品	1,387	2,028
短期貸付金	139	457
未収入金	2,641	2,655
繰延税金資産	569	479
その他	528	1,570
貸倒引当金	△19	△16
流動資産合計	22,204	20,124
固定資産		
有形固定資産		
建物		
建物	334	330
減価償却累計額	△251	△249
建物(純額)	82	80
機械装置及び運搬具		
機械装置及び運搬具	555	509
減価償却累計額	△509	△466
機械装置及び運搬具(純額)	46	42
その他		
その他	114	125
減価償却累計額	△83	△78
その他(純額)	31	47
有形固定資産合計	160	170
無形固定資産		
のれん	55	36
その他	1,061	1,289
無形固定資産合計	1,117	1,325
投資その他の資産		
投資有価証券	5,746	7,967
長期貸付金	1,937	2,544
繰延税金資産	1,005	1,337
差入保証金	338	326
退職給付に係る資産	46	48
その他	565	559
貸倒引当金	△1,282	△1,324
投資損失引当金	△16	△17
投資その他の資産合計	8,341	11,442
固定資産合計	9,619	12,938
資産合計	31,823	33,062

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,288	3,060
短期借入金	1,179	1,179
未払費用	811	754
未払法人税等	779	507
未払消費税等	507	392
賞与引当金	559	421
役員賞与引当金	60	129
工事損失引当金	415	443
資産除去債務	5	—
その他	1,300	3,183
流動負債合計	8,906	10,072
固定負債		
繰延税金負債	—	2
退職給付に係る負債	3,953	4,076
役員退職慰労引当金	144	148
固定負債合計	4,097	4,228
負債合計	13,004	14,300
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	4,524	4,542
利益剰余金	14,790	15,852
自己株式	△2,628	△2,607
株主資本合計	17,686	18,787
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	992	270
為替換算調整勘定	457	6
退職給付に係る調整累計額	△347	△340
その他の包括利益累計額合計	1,102	△63
新株予約権	30	37
純資産合計	18,819	18,761
負債純資産合計	31,823	33,062

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	28,562	28,293
売上原価	23,335	22,420
売上総利益	5,227	5,873
販売費及び一般管理費	2,681	3,053
営業利益	2,545	2,820
営業外収益		
受取利息	167	61
受取配当金	33	26
為替差益	6	194
受取保証料	6	—
その他	61	45
営業外収益合計	276	329
営業外費用		
支払利息	19	30
証券代行事務手数料	14	13
その他	0	5
営業外費用合計	34	48
経常利益	2,787	3,100
特別利益		
投資有価証券売却益	20	0
投資有価証券評価損戻入益	—	3
その他	1	—
特別利益合計	22	3
特別損失		
固定資産除却損	0	1
投資有価証券評価損	87	—
ゴルフ会員権評価損	—	9
投資損失引当金繰入額	—	3
その他	2	0
特別損失合計	89	14
税金等調整前四半期純利益	2,719	3,089
法人税、住民税及び事業税	893	1,043
法人税等調整額	142	73
法人税等合計	1,035	1,117
四半期純利益	1,683	1,971
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,683	1,971

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	1,683	1,971
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	118	△721
為替換算調整勘定	△53	△450
退職給付に係る調整額	7	6
その他の包括利益合計	72	△1,165
四半期包括利益	1,756	806
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,756	806
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	開発事業	運用・構築 事業	販売事業	計		
売上高						
(1)外部顧客への売上高	14,612	2,945	11,004	28,562	—	28,562
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	12	226	250	489	△489	—
計	14,624	3,172	11,254	29,052	△489	28,562
セグメント利益	1,790	669	996	3,455	△910	2,545

(注)1. セグメント利益の調整額△910百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	開発事業	運用・構築 事業	販売事業	計		
売上高						
(1)外部顧客への売上高	14,285	3,161	10,846	28,293	—	28,293
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	11	164	265	440	△440	—
計	14,296	3,325	11,112	28,734	△440	28,293
セグメント利益	2,193	745	953	3,892	△1,072	2,820

(注)1. セグメント利益の調整額△1,072百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第3四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	前年同四半期比 (%)
開発事業 (百万円)	14,947	97.5
運用・構築事業 (百万円)	3,213	108.8
合計 (百万円)	18,160	99.3

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
3. セグメント間の取引については相殺処理しております。

②仕入実績

当第3四半期連結累計期間の仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	前年同四半期比 (%)
販売事業 (百万円)	6,460	100.5
合計 (百万円)	6,460	100.5

- (注) 1. 金額は仕入価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
3. セグメント間の取引については相殺処理しております。

③受注状況

当第3四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
開発事業	15,053	97.5	5,343	101.9
運用・構築事業	2,646	122.7	1,106	135.2
販売事業	10,978	111.9	3,279	102.8
合計	28,678	104.6	9,729	105.2

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
3. セグメント間の取引については相殺処理しております。

④販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	前年同四半期比 (%)
開発事業 (百万円)	14,285	97.8
運用・構築事業 (百万円)	3,161	107.3
販売事業 (百万円)	10,846	98.6
合計 (百万円)	28,293	99.1

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 3. セグメント間の取引については相殺処理しております。

以上